

森林環境譲与税を活用した取組



森林作業道維持管理促進支援事業

目的

森林の有する多面的機能を持続的に発揮するため、その基盤となる森林作業道の継続的利用に向けた適切な維持管理に対して支援する。

【事業内容】

事業の目的を達成するために必要となる森林作業道に対して、以下①～③を実施する。

- ① 定期的な巡視
- ② 路面維持のために実施する軽微な作業（排水処理、崩土、落石、倒木等除去）
- ③ 車両通行時の危険箇所等の明示

補助額
50円/m

【事業実績】

対象森林作業道	17路線 (67,299m)
補助額	3,365千円



倒木除去
左：除去前 右：除去後

別紙2
補助事業名：森林作業道維持管理促進支援事業 巡視報告書

路線名			
巡視日時	令和5年3月1日 8時35分～11時45分	巡視者	
巡視距離	9,050m		

備考欄
視察から終点まで車の通行は可能だが、大型車は通行不可。
一部、路面の修繕と作業道沿いの除伐が必要。

注：1. この報告書は各路線四半期毎に作成する。
2. 図面は森林作業道の全長が収まる縮尺とし、巡視した区間、異常箇所等がわかるように記載する。
なお、特記に収まらない場合は別紙でも可とする。
3. 備考欄には森林作業道全体の状況を簡潔に記載し、状況写真等は別紙2-1に取りまとめる。

別紙2-1
路線名： 巡視日：令和4年3月1日

	補助事業名： 起点から0m地点 状況： 起点。 異常なし。 対応： 異常なし。
	起点から270m地点 状況： 路面が濡れている。 異常なし。 対応： 異常なし。 異常の箇所、除去予定。
	起点から300m地点 状況： 路面の陥没。 対応： リボンテープで異物を囲む。 撤去、修繕予定。

注：状況写真については、路線の始点・中間点・終点の撮影に加え、異常箇所及び作業を完了した箇所を撮影する。

巡視報告書